

最終号

令和5年6月10日

学びの広場

京都市教育委員会 教員養成支援室

京都教師塾通信
No.12

第17期
「京都教師塾」

祝

卒塾おめでとうございます！

第17期生の皆さん、卒塾おめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。教師塾で学んでこられたこと、そして、皆さん一人一人の中に芽生えた変化や成長が、これからの人生で出会う様々な出来事を乗り越えていく上で、大きな力となることを願っています。

教師塾における学びは、ここで一つの区切りを迎えますが、教師という道を選んだ人間に、「学びの終わり」はありません。同じ志をもつ仲間と共に、本気で学び続けたことの意味をこの機会に今一度確かめ、次のステージへと歩みを進めていってください。今日迎える「ゴール」は、未来へと向かう新たな「スタート」です。

京都教師塾で学んだ皆さんが、『一人一人の子どもを徹底的に大切に
する人間味あふれる温かい教師』としてご活躍されることを心より
祈念いたします。



「学びの広場」は、皆さんの学びを支え、深めるためのツールです。

これまで発行してきた「学びの広場」と合わせて、この最終号を、学びの足跡としてください。

レポート担当スタッフからのメッセージ



太田 勝 専門主事

京都教師塾での経験がこれからの皆さんに力や勇気、元気を与えてくれるものと信じています。ここでの学びがこれからの教育実践の礎となったり、自分の実践を講義の内容と照らし合わせることで確信がもてたりすることもあるでしょう。一緒に学んだ仲間や教師塾のスタッフ、実地研修でお世話になった先生方はこれからも皆さんの支えとなり得る存在です。

「自立とは、たくさんの依存先があること。」
教育理論にも人間関係にも多くのよりどころができたなら幸いです。さあ、ここからだ！

斉木 光子 専門主事

塾生のみなさんへ。それぞれが、学校や職場に行きながら、教師塾での学びを自分の意志で、やり通されましたね。そして、今、『夢』は大きくなりましたか。もし、迷うならば『やらずに後悔するよりもやって後悔(次に生かす生き方)』が、自分自身の成長になります。一度きりの人生です。チャレンジと振り返りで、自分を人として向上させてください。私たちは、みなさんを応援しています。

『意志あるところに必ず道は開ける』
卒塾、おめでとうございます。



竹内 直美 専門主事

卒塾おめでとうございます。皆さんの教師への憧れ、情熱、意欲を強く感じながら、一緒に充実した時間を過ごせました。その純粋な初心と塾での学びをいつまでも忘れずに今後活かして過ごしてください。もう一つ大切にしたいことは仲間とのつながり、教師塾のスタッフとのつながりです。同じ志をもった仲間は宝物です。そして塾の私たちはいつまでも皆さんを応援しています。「夢見ることができればそれは実現できる」(by Walt Disney)。教師という夢に向かって笑顔と愛で頑張ってください。

藤田 路乃 専門主事

17期生の皆さん、卒塾おめでとうございます。日々忙しい中で、「先生」という夢に向かって自分の力を高めるために、本当によく頑張ってきましたね。“先生になりたい”という願いをもった皆さんとの出会いは、私にとって貴重な幸せなことでした。塾生の皆さん同士も、お互いに感じているのではないかと思います。『出会いは財産』です。教師塾でのたくさんの出会いを大切に、学校現場でのこれからの様々な出会いに期待をし、進んでいてください。皆さんの未来を楽しみにしています。これからも応援しています。

グループアドバイザーの先生からの



教師の仕事は「しんどいこと」が少なくありません。しかしながら、それを上回る感動を子どもたちは与えてくれる「やりがいのある」仕事です。塾生の皆様は、今回の講義や講座を通して、より一層教師への思いを強くされたに違いありません。その思いを原動力に試練をのりこえて下さい。教師としてご一緒できること、楽しみにお待ちしております。(1組 高井 敬祐先生)

卒塾おめでとうございます。教師塾での熱意とフレッシュさに毎回刺激とエネルギーをいただいていたと思います。塾生のみなさまの今後のご活躍を心よりお祈りいたします。素敵な時間をありがとうございました。(2組 糸井 裕子先生)

卒塾おめでとうございます。短い間でしたが、みなさんとともに学べたことをとてもうれしく思います。学校は「幸せな大人になる、人を幸せにできる大人になる」ために学ぶところです。できることを増やしていくところなのです。目の前にいる子どもたちがそうなれるよう、常に寄り添い、共に学んでいける先生になってください。応援しています。採用試験がんばってください!(3組 田中 佳子先生)

10回にわたる教育学講座を通して、皆さん自身の変容を感じられたと思います。この貴重な体験を財産として教師をめざし、また教師になってからも活かして行ってほしいです。「まかぬ種は生えぬ」ということわざがあります。皆さんはこの教師塾で一粒の種をまきました。この種から芽が出て大きくなり、すてきな花が咲くように願っています。すてきな時間をありがとうございました。(4組 清水 淳一先生)

回を重ねる度に成長していくみなさんを見るのが楽しみでした。学校実地研修時には現場でお会いした人もいて、塾生さんの方から声をかけてもらったことが、とても嬉しかったです。ここで学んだ一つ一つの積み重ねが、今、大きなつぼみとなって膨らんでいます。自信をもって一步を踏み出してください。(5組 横山 貴子先生)

卒塾おめでとうございます。「先生になりたい。」「一人一人の生徒に情熱をもってともに歩みたい。」この教師塾では、そのような塾生の方の高い意識と情熱を感じることが出来ました。回を重ねるごとに、分散会で話し合う皆さんの成長は大きかったと思います。その情熱が子どもたちの未来を輝かせることを期待しています。今後のご活躍を心から祈っています。(6組 弓場 宏純先生)

卒塾おめでとうございます。塾生の皆さんの教職への道を歩んでいきたいという夢を是非実現してください。その夢は大きくて簡単には、叶えられないものかもしれません。いくつもの困難が待ち構えているかもしれません。しかし、「未来とは、今である。」(マーガレット・ミード)の言葉にあるように、目の前のことに全力を尽くせば、きっと道は開けます。未来を創るのは今のあなた自身なのです。教師塾の仲間とともに語り合った教職に就きたいというあの情熱・思いを大切に明日への一步を踏み出してください。(7組 橋本 崇美先生)

卒塾おめでとうございます。「教職に就くために、いろいろと知っておきたい」と入塾され、学ばれた時間は、皆さんにとって大きな財産となったと思います。例えば、分散会で皆さんが取り組まれた「自分の考えを持ち、話す」こと、そして、皆さんが教師塾を通し、「相手の話に耳を傾ける」ことを体験されたことです。学校現場では様々なことが起こります。しかし、やりがいのある仕事です。皆さんの活躍を心から祈っています。(8組 中嶋 和子先生)





最後の柱である「授業実践講座」が終わりました。指導案作成から教材研究、教材の作成等、準備にはたくさんの時間がかかったと思いますが、一人一人が創意工夫して授業に臨む姿が見られ、皆さんの成長とともに今後の可能性も感じました。

指導主事の先生からの指導助言を真摯に受け止め、これからも学び続ける姿勢を忘れず、『教師への道』を歩んでいきましょう。

① 4月15日(土) 学習指導案作成



② 5月13日(土)・27日(土) 模擬授業



卒業後も、教職に関する質問があれば相談にのりますので、いつでも連絡してください。京都教師塾スタッフ一同、17期生の皆さんの今後のご活躍を心から願っています。



希望に満ちた大空へ!
YOU CAN DO IT!
NEVER GIVE UP!